

研究協力をお願い

昭和大学江東豊洲病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

当院における胆嚢結石症・胆嚢炎治療に対する検討	
1. 研究の対象および研究対象期間 2014 年 03 月 24 日から 2033 年 03 月 31 日までに昭和大学江東豊洲病院において胆嚢結石ならびに胆嚢炎にたいし手術並びに経皮的ドレナージ・内視鏡的ドレナージを施行された方。	
2. 研究目的・方法 胆嚢結石・胆嚢炎はよくみられる病気、当院でも手術を受けられる方だけで 200 例/年を数えるほど多く見られます。その治療法も、根本的解決策には手術になりますが、手術を受けられない状況の方や受けたくない方でも、超音波や内視鏡を用いたドレナージ(針を刺して内容物を排出すること)などさまざまな治療法がみだされており、その方法も進歩を続けています。 一方で、治療介入の遅れにより病状が悪化してしまうことがあったり、手術・処置による合併症で治療が大変になったりすることがあります。 医学の進歩により治療の安全性は高まっていますが、治療選択の在り方・今までの治療方法や入院中の管理を検討・評価すべく、今回の研究を計画いたしました。	
3. 研究期間 昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2033 年 6 月 30 日まで。	
4. 研究に用いる試料・情報の種類 情報：患者背景（年齢、性別、身長、体重、診断病名、入院日、手術日、退院日、既往歴、入院期間）、選択した治療（適応基準・治療時間・出血量）、胆汁嚢・感染などの合併症の有無と程度、術後ドレナージの有無・経緯、臨床検査項目（血液、生化学、CT 画像、病理組織、細菌培養）	
5. 外部への試料・情報の提供 該当いたしません	
6. 研究組織 研究責任者 昭和大学江東豊洲病院 石田 幸子	

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属： 昭和大学江東豊洲病院 氏名：石田 幸子

住所： 135-8577 東京都江東区豊洲 5-1-38 電話番号：03-6204-6000